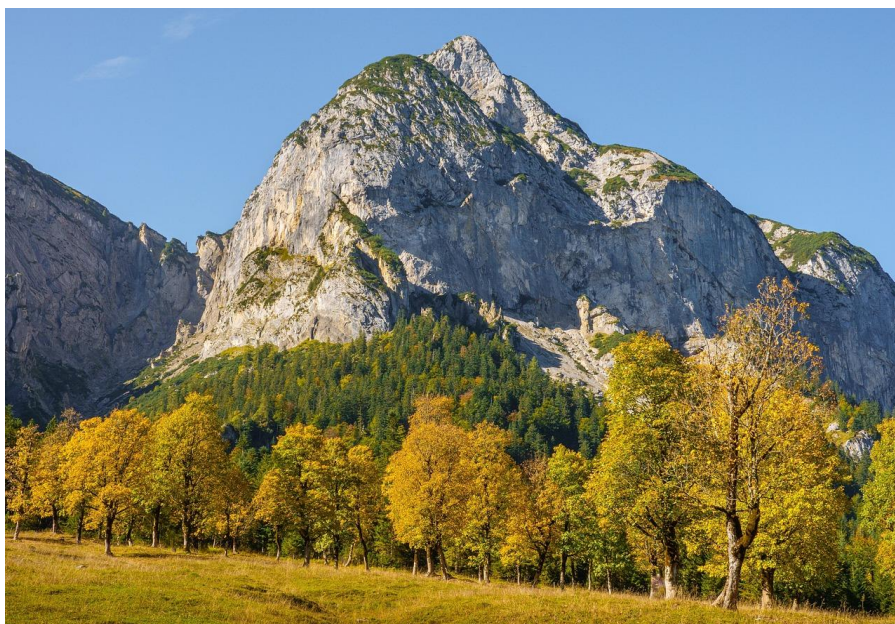


エコアクション21 環境経営レポート

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)



令和7年4月1日

医療の未来をみつめる総合商社



岡崎医療株式会社

ページ目次

2		I.	環境経営方針
3		II.	事業概要
4		III.	対象範囲等
		IV.	実施体制
5		V.	環境経営目標（中期計画期間令和4年1月～令和6年12月）
6		VI.	令和6年環境経営計画
		VII.	実績と評価
8		VIII.	令和7年環境経営計画
		IX.	環境関連法規の遵守状況および訴訟状況
9		X.	代表者による全体の評価と見直し
10			ゴミ分別への取組み
			環境負荷軽減への取組み
11			環境保全、社会貢献への取組み

I. 環境経営方針

基本理念

岡崎医療株式会社は、「生きる喜びに満ちた、たくさんの笑顔に出会うために」、地域と共に、医療・福祉・介護・健康分野での事業活動を通して、環境問題に正面から積極的に取り組んでいきます。

全社を挙げてその取り組みを継続して実行することで、地域社会に貢献する企業を目指します。

基本方針

1. 環境経営システムの運用

環境活動を通じ、地域社会への貢献と地球環境の保護に取り組むために、環境目標を定め、環境経営システムを効果的に運用し継続的な改善を図っていきます。

2. 資源、エネルギーの効率的な使用と二酸化炭素排出量の低減

(1) 事業活動を通して発生する環境負荷を低減するよう各種取り組みを実施します。

- ・ 電気使用量、化石燃料使用量、水使用量の把握と低減
- ・ 廃棄物の排出抑制とリサイクル処理
- ・ エコドライブ、ノーカーデー、グリーン購入、植樹等の活動推進

(2) 環境に配慮した商品・サービスの提供を実施します。

- ・ お客様の環境負荷低減に貢献

3. 環境関連法規等の遵守

環境に関する法令・規則の内容を正しく理解し、その遵守に努めます。

4. 環境経営方針及び環境経営システムの周知と公開

環境経営方針及び環境経営システムを全社員が理解し、環境への意識向上が図れるように教育・啓発活動を行うとともに、働きやすい環境の整備を行います。そして、この活動を広く社外にも公開し地域社会に貢献します。

平成31年1月1日

岡崎医療株式会社

代表取締役 齋藤 嘉廣

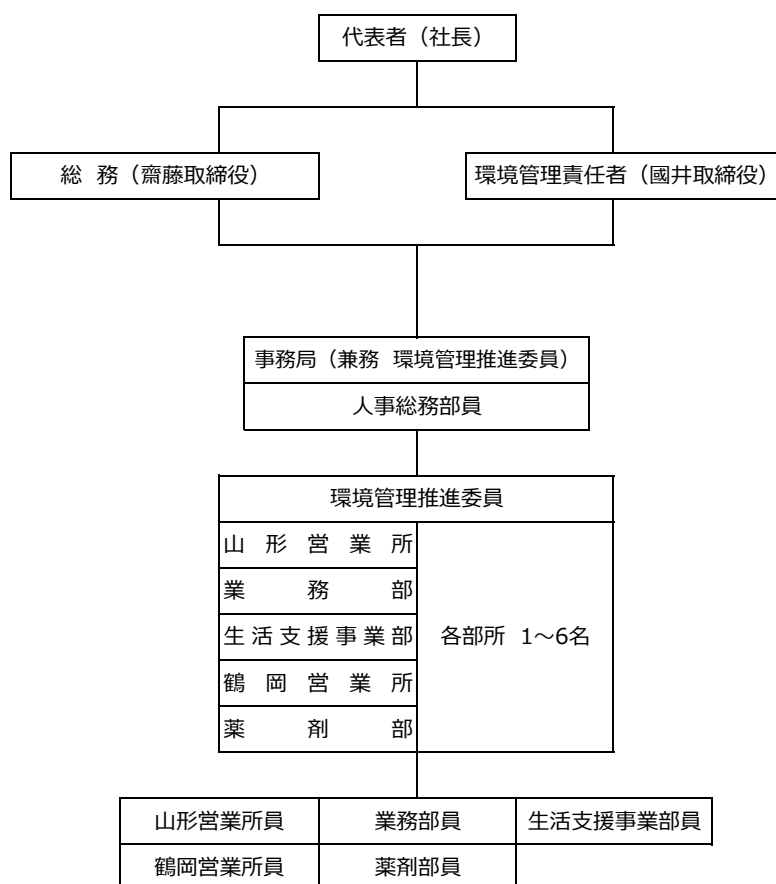
II. 事業概要

1. 事業者名	岡崎医療株式会社		
2. 代表者名	代表取締役 齋藤 嘉廣		
3. 事業所所在地	本社	〒990-0025 山形市あこや町三丁目4-3	023-623-0537
	山形営業所		023-623-0546
	鶴岡営業所	〒997-0057 鶴岡市安丹字村上4-10	0235-22-0106
	医学部前調剤薬局	〒990-2331 山形市飯田西四丁目5-35	023-624-1123
	鈴川調剤薬局	〒990-0062 山形市鈴川町三丁目8-5	023-624-6861
	かごた調剤薬局	〒990-2484 山形市籠田一丁目14-28	023-647-8726
	城西調剤薬局	〒990-0832 山形市城西町五丁目29-24	023-646-8820
	七日町調剤薬局	〒990-0042 山形市七日町五丁目12-13	023-642-1200
	ひのき町調剤薬局	〒990-0813 山形市桧町三丁目7-31	023-616-4000
	天童いずみ町調剤薬局	〒994-0015 天童市泉町一丁目7-30	023-666-5766
4. 事業規模	(1) 資本金 20,000千円 (2) 売上高 4,683,706千円 (3) 従業員数 91名		
5. 事業内容	(1) 医療機器・器械および周辺機器全般の販売 (2) 医薬品・衛生材料・医療用消耗品の販売 (3) 病院・医院設備器械一式（プランニング・設計・メンテナンス） (4) 医療情報関連機器販売（システムプランニング） (5) 病院・医院開設コンサルテーション (6) 福祉用具貸与事業 (7) 動物用医療機器販売 (8) ホルター心電図解析 (9) 調剤薬局 (10) 生活支援サービス		

Ⅲ. 対象範囲等

1. 認証登録対象範囲	当社全事業所・全事業活動
2. 認証番号	0003346
3. 環境管理責任者	取締役 國井 多

Ⅳ. 実施体制



V. 環境経営目標（中期計画期間令和4年1月～令和6年12月）

1. 二酸化炭素排出量等

事業活動をととして排出するCO₂総量を削減する。

本社以外の事業所の空調、照明等の電気使用によるCO₂排出量が多いが、電力使用量を抑制するには限界がある。

また、自動車燃料消費によるCO₂排出量が当社の総CO₂排出量の大部分を占めている。

令和2年4月にひのき町調剤薬局が開局し、また新型コロナウイルス感染症の影響があった期間を考慮して、本活動期間は

令和2年～3年の実績をもとに目標を設定する。

2. 廃棄物排出量

年により廃棄物が多量となる場合があるため、令和2年～3年の排出量平均値を維持する。

3. 水道使用量

令和2年～3年実績平均の維持。

4. グリーン購入

令和3年実績（72%）の維持。

5. サービスに関する環境配慮

粗利原単位（年間ガソリン・軽油使用量÷営業部粗利益）を令和3年実績（L = 196.49）を基準に年0.5%ずつ減少させる。

6. 環境保全、社会貢献への取り組み

取組回数を年4回以上とする。

（当社は医薬品の販売のみで化学物質についてはP R T R制度対象物質は取扱っていない。）

【環境経営目標】

	基準値		令和4年目標		令和5年目標		令和6年目標	
	消費量	CO ₂ 排出量	消費量	CO ₂ 排出量	消費量	CO ₂ 排出量	消費量	CO ₂ 排出量
電力使用量 (kwh)	150,841	37,907	150,341	37,663	149,841	37,419	149,341	37,175
灯油 (ℓ)	4,535	11,292	4,485	11,168	4,435	11,043	4,385	10,919
L P G (kg)	1,076	3,228	1,026	3,078	976	2,928	926	2,778
CO ₂ (kg-CO ₂)		52,427		51,909		51,390		50,872
	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡
ガソリン (km/ℓ)	11.15	16.19	11.21	16.27	11.26	16.35	11.32	16.43
軽油 (km/ℓ)	9.34	8.61	9.39	8.65	9.43	8.70	9.48	8.74
	消費量	廃棄物排出量	消費量	廃棄物排出量	消費量	廃棄物排出量	消費量	廃棄物排出量
産業廃棄物 (kg)		4,719		4,719		4,719		4,719
水道使用量 (m ³)	503		503		503		503	
グリーン購入	72%		72%		72%		72%	
粗利原単位	L = 196.49		L = 195.51		L = 194.53		L = 193.56	

* 排出係数は次のとおり。

電力（デジタルグリッド）：本社で使用。排出係数は0。

電力（東北電力）：本社を除く全営業所で使用。令和5年度排出係数0.489を使用。

灯油：令和5年度排出係数2.49を使用。

L P G：令和5年度排出係数3.00を使用。

Ⅵ. 令和6年環境経営計画

1. 二酸化炭素排出量の削減
 - (1) 電力
 - ① 節電の周知徹底。
 - ② 空調によらない暑さ、寒さ対策及び工夫。
 - ③ 残業時間の削減。
 - (2) ガソリン・軽油
 - ① 営業車両ごとの燃費算出と周知。
 - ② エコドライブ、ノーカーデーの実施。
 - ③ 車両入替時の低燃費車への積極的な切替。
2. 廃棄物リサイクル率向上
分別の徹底。
3. 節水
自動栓、節水装置等の利用が進んでおり、現状維持。
4. グリーン購入の推進
令和3年購入率実績（72％）の維持。
5. 自らが生産・販売・提供する製品およびサービスに関する環境配慮
粗利原単位において令和5年目標（L＝194.53）から0.5％減少を目指す。
6. 環境保全、社会貢献への取り組み
 - (1) 清掃ボランティア、エコキャップ回収に継続して取り組む。
 - (2) 山形絆の森プロジェクト参加事業『みはらしの丘未来の森』の継続実施。
 - (3) 環境法令等知識習得について、継続して取り組む。
7. その他（社会貢献）
ノーカーデーの設定、マイバッグ使用に継続して取り組む。

Ⅶ. 実績と評価

	令和6年目標				令和6年実績		
	消費量		排出量 (kg-CO ₂)	消費量		排出量 (kg-CO ₂)	達成率
電力使用量 (kwh)	本社	76,539	1,648	本社	71,689	1,811	90.98%
	他	72,802	35,527	他	77,668	36,582	97.12%
	合計	149,341	37,175	合計	149,357	38,393	96.83%
灯油 (ℓ)	4,385		10,919	258		645	1692.87%
LPG (kg)	926		2,778	873		2,609	106.49%
ガソリン(ℓ)	燃費目標で設定		134,753	燃費目標で設定		122,907	109.64%
軽油(ℓ)	燃費目標で設定		48,980	燃費目標で設定		81,531	60.08%
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)			234,605			246,085	95.33%
	○ 電力消費量は本社は目標を上回ったものの、鶴岡、薬剤部で目標値を下回った。 ○ 鶴岡のエアコン入替により灯油使用量大幅減少。 ○ サーキュレーターの導入により、空調効率上昇を図る一方、猛暑日や極寒日には空調が追い付かず、設定温度の調整により対応となる。 ○ 残業削減により、節電及び健康的な労働環境を目指す。						

* 排出係数は次のとおり。

電力（デジタルグリッド）：本社で使用。排出係数は0。

電力（東北電力）：本社を除く全営業所で使用。令和6年度排出係数0.471を使用。

灯油：令和6年度排出係数2.50を使用。

L P G：令和6年度排出係数2.99を使用。

燃費 (km/ℓ)	ガソリン	山形	目標	11.32	実績	11.02	達成率	97.35%
		鶴岡	目標	16.43	実績	10.99	達成率	66.89%
	軽油	山形	目標	9.48	実績	9.94	達成率	104.85%
		鶴岡	目標	8.74	実績	9.10	達成率	104.12%
	○ ガソリン車の燃費は目標比未達。ディーゼル車は2拠点とも達成。							
	○ 車両の使用状況を鑑みながら、低燃費車の導入を検討する。							

	令和6年目標		令和6年実績		
	消費量	廃棄物排出量	消費量	廃棄物排出量	達成率
産業廃棄物 (kg)		4,719		5,242	90.02%
水道使用量 (m³)	503		509		98.82%
	○ 一般廃棄物焼却量、産業廃棄物リサイクル量は減少傾向。 ○ 最終処分となる廃棄物（廃プラ）の量が増加。全事業所で毎月廃棄されている。 ○ 水道使用量は山形、鶴岡共に目標を達成。薬局は目標未達となった。				

グリーン購入率 (%)	72%	51%	70.83 %
	○ グリーン商品購入率は年間を通して変動が大きい。付箋やファイル等消費が早く頻繁に購入する商品が影響。可能な限りグリーン商品を購入も、商品が少なく代替品を見つけるのが難しい。		

粗利原単位	(L = 195.51)	(L = 167.90)	
-------	----------------	----------------	--

地域環境保全活動	○ 本社と鶴岡で5月、12月に近隣の公園等を清掃した。 ○ 各薬局では店舗周辺のゴミ拾い、落葉掃き、草取り等を実施。 ○ 『みはらしの丘未来の森』を10月6日に下刈りし、10月27日に植樹した。
エコキャップ回収	○ 継続して、積極的に取組んでいる。社員の家庭からや、薬局では来店者からの協力も得ている。この活動により、社内外でのエコアクションへの関心が高まっていると感じる。
化学物質使用量	○ 当社では、化学物質についてはP R T R制度対象物質は取扱っていない。

評価	○ 新型コロナウイルス感染症が5類へ移行。分散執務の必要性がなくなり、本社の電力使用量は減少。一方、天童いずみ町調剤薬局開局により、薬剤部の電力使用量が増加。東北電力使用のため二酸化炭素排出量は増加。 ○ 鶴岡営業所のエアコン入替により、灯油使用量は大幅減少。 ○ 電気自動車やハイブリッド車を営業車として活用していくことは現状困難であるが、アイドリングストップやタイヤの空気圧点検により燃費の向上を目指す。 ○ 産廃量は依然として膨大も、一般廃棄物の純焼却量は減少傾向。一方、廃プラの量が全部署で増加傾向。削減に向けた取組みが必要。
----	--

Ⅷ. 令和7年環境経営目標および計画

1. 令和7年環境経営目標

1. 二酸化炭素排出量の削減	(1) 電力、灯油、L P G ① 節電の周知徹底。 ② 空調によらない暑さ、寒さ対策及び工夫。 ③ 残業時間の削減。 ④ 二酸化炭素排出係数0の電力への切替促進。(現在は本社のみ) (2) ガソリン、軽油 ① 営業車両ごとの燃費算出と周知。 ② エコドライブ、ノーカーデーの実施。 ③ 車両入替時の低燃費車への積極的な切替。
2. 廃棄物リサイクル率向上 (令和5～6年の排出量平均値を維持)	分別の徹底。
3. 節水 (令和5～6年実績平均値を維持)	自動栓、節水装置等の利用が進んでおり、現状を維持する。
4. グリーン購入 (令和6年実績を維持)	購入率51%。
5. 自らが生産・販売・提供する製品 およびサービスに関する環境配慮	粗利原単位令和6年実績(L = 167.90)の0.5%減少(L = 167.06)。
6. 環境保全、社会貢献への取組み	(1) 清掃ボランティア、エコキャップ回収の継続実施。 (2) 山形絆の森プロジェクト『みはらしの丘未来の森』整備活動の継続。 (3) 環境法令等の知識習得のための社内への情報提供。

2. 令和7年～9年環境経営計画

		基準値		令和7年目標		令和8年目標		令和9年目標	
		消費量	CO2排出量	消費量	CO2排出量	消費量	CO2排出量	消費量	CO2排出量
電力 (kwh)	デジタルグリッド	70,948	0	70,948	0	70,948	0	70,948	0
	山形東北電力	3,416	1,634	3,407	1,605	3,399	1,601	3,391	1,597
	鶴岡	16,331	7,834	16,291	7,673	16,252	7,655	16,212	7,636
	薬剤部	61,483	30,101	61,331	28,887	61,179	28,815	61,027	28,744
	合計	152,178	39,569	151,978	38,165	151,778	38,071	151,578	37,976
灯油 (ℓ)	鶴岡	544	1,359	513	1,282	481	1,203	450	1,125
	薬剤部	319	805	300	750	281	703	263	657
	合計	863	2,164	813	2,031	763	1,906	713	1,781
L P G (kg)	山形	88	264	83	249	78	234	73	219
	鶴岡	7	22	7	21	7	20	6	18
	薬剤部	781	2,338	736	2,201	692	2,068	647	1,935
	合計	877	2,625	827	2,471	777	2,322	727	2,172
	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・山形	燃費・鶴岡	燃費・鶴岡
ガソリン (km/ℓ)	11.21	10.98	11.27	11.03	11.32	11.09	11.38	11.15	
軽油 (km/ℓ)	10.56	8.13	10.61	8.17	10.67	8.21	10.72	8.25	
	消費量	排出量	消費量	排出量	消費量	排出量	消費量	排出量	
水道使用量 (m)	547		547		547		547		
産業廃棄物 (kg)		5,820		5,820		5,820		5,820	
グリーン購入率 (%)	51%		51%		51%		51%		
粗利原単位	167.9		167.06		166.23		165.39		
環境保全取組	年4回以上								

IX. 環境関連法規の遵守状況および訴訟状況

1. 当社が遵守すべき主な法規等およびその状況

法規等の名称		遵守状況
(1) 廃棄物処理法	保管基準、委託基準、マニフェストの発行・管理・保管・報告	遵守
(2) 消防法	届出、管理	遵守
(3) フロン排出抑制法	設置、使用環境の維持保全、漏えい時の措置、点検・整備の記録作成、保存	遵守
(4) 毒物及び劇物取締法	紛失・流出の防止、表示、事故等の届出	遵守
(5) 水道法	整備、水質保全、汚水流出防止	遵守
(6) 自動車リサイクル法	再資源化の促進、引渡し	遵守

2. 違反、訴訟等

関係当局からの違反等の指摘および第三者からの訴訟等は過去5年ありません。

X. 代表者による全体の評価と見直し

1. 二酸化炭素排出量について、エネルギーの種別によって達成状況は異なるが、それぞれ設定した目標値をベースにCO₂削減を図る。
2. 電力について、薬剤部の新規開局により増加見込み。残業の抑制等で薬剤部の増加分を最小限にする。本社に関しては、引き続き再生可能エネルギー100%で発電した電力を使用していく。
3. 一般廃棄物の単純焼却量、産業廃棄物のリサイクル量は減少傾向。一方、一般廃棄物のリサイクル量、産業廃棄物の廃プラ量は増加傾向。多量な削減は困難であることから、分別および適切な管理の徹底を指示。
4. 国の補助金もあり、2024年は電気やガソリンの価格は比較的安定。しかし、ガソリンの補助金は2025年1月で終了、電気についても1月から一部補助は出ているものの、3月で終了見込みとなっており、価格高騰の懸念が高まっている。
5. 環境保全に向けた取組み(公園清掃や植樹等)を今期も継続して取組む。

ゴミ分別への取り組み

倉庫内ゴミ分別袋



事務室内ゴミ分別ボックス



事務室内ゴミ分別ボックス



環境負荷軽減への取り組み

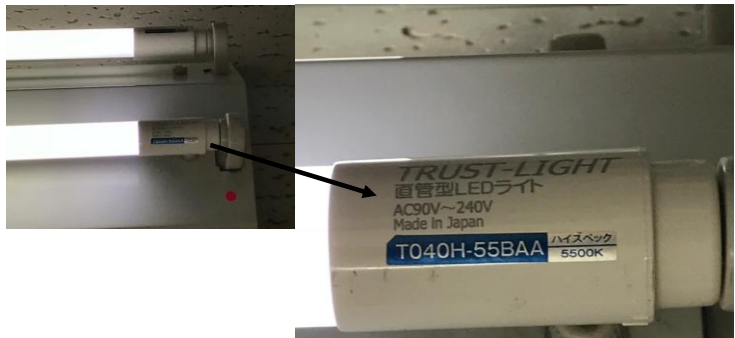
エコドライブ実施促進ポスター



水道自動栓



事務室内LED照明



環境保全、社会貢献への取り組み

『みはらしの丘未来の森』（「やまがた絆の森」プロジェクト）

下刈り・苗木補植作業・環境学習



山形（本社近隣公園の清掃）

